

I “右肩下がり”の日本社会で、あなたは「右肩上がりの幸せな人生」を送っていただけますか？

あなたは正解のない、この「問い」に答えられますか？ → 人生で一番大事なこの「問い」に自分なりの「答え」（＝最適解や納得解）を考えようとせず、今までのように「周りに合わせてやっていく」というスタイルを続けていては、“右肩下がりの人生”や“不幸せな人生”になってしまう

BST
コメント

そうならないためには、① “右肩下がり”が続く日本社会の実態 / ② 世界的に本格化する『AI/人生100年』の時代に出現したリスク / ③ 「右肩上がりの幸せな人生」を実現するための《人生戦略》—— この3つを学ぶ必要があります

II “右肩下がり”（＝衰退）が進行している日本社会を「人口面」&「経済面」から検証しよう

■ 人口面… 人口縮小は止めようがなく「百年もすれば8割近く減って、江戸末期の3000万人規模に戻る」と推計されている。テスラのイーロン・マスクCEOが「日本人はいずれ存在しなくなる」と発言したが、言われるまでもなく、出生率が「2.07」（現在1.20）を下回って推移すれば、いずれ日本も/日本人も消滅する

■ 経済面… “失われた30年”（≒平成の30年）の間に、先進国世界では『AI/寿命革命』が起こったが、日本はこの潮流に乗り遅れてしまった。そのため、1989年（平成元年）に世界競争ランキング1位だった日本は、1991年（平成3年）のバブル崩壊以降“右肩下がり”となり、今は34位に。GDPは2010年中国に抜かれ3位、2023年ドイツに抜かれ4位に後退。2075年には12位になると予測されている。2075年まで待たなくても、近い将来日本は「経済大国」の看板を外すことになり、中流以下の日本人はますます貧しくなっていく

BST
コメント

“右肩下がり”の日本社会の中でも、「右肩上がりの幸せな人生」を実現するための《人生戦略》を持つ。→ この《人生戦略》は「7層のピラミッド」で構成されている。—— それは「①健康寿命 / ②絆 / ③キャッシュフロー / ④一身二生 / ⑤生活スタイル / ⑥幸福の総量 / ⑦人生の目的」の7層です